

株式会社 東条設計

株式会社東条設計は、鹿児島市にて創業し、今年で47周年を迎える建築設計事務所です。

創業以来、鹿児島県内外において多様な建築物の設計・監理を手がけ、機能的で美しい建築づくりで地域社会の発展に寄与してまいりました。

約50名の社員が英知を結集し、公共施設から民間建築まで幅広いプロジェクトに取り組んでいます。

これからも、地域の皆さまに信頼され、未来につながる建築を創造し続けることで、鹿児島の発展に貢献するとともに、社員一人ひとりが心身ともに健やかに働ける環境を整え、持続可能な成長を目指してまいります。



企業理念

建築の使命は、まず何よりも人間の生活を豊かにすることである。
建築はその時代を映す鏡で有ると同時に未来が展望できる鏡で有りたい。
機能的無くして建築は有り得ない。さりとして機能性のみ満たせば良いものでもない。
機能性を支援する処にデザインの存在があり、人と物をつなぐ処にデザインの価値がある。
良質なデザインは周辺環境とほど良く対話し、健康なアメニティ、コミュニティを創造するものである。
建築文化の向上を通じ多面的に社会に貢献することを旨とす。

取組概要

社員の働きやすい環境づくりのための取り組みを実施

- 1) フレックスタイムやテレワーク等の柔軟な勤務形態を実現
 - ・フレックスタイム制の導入
 - ・毎週水曜日はノー残業デー
 - ・リモートワーク環境の整備
- 2) スキルアップ・キャリア形成への取り組み
 - ・社内技術研修、スキルアップ研修
 - ・資格取得への助成
- 3) 社内環境の整備
 - ・女性専用スペースの充実



社員の家族にも感謝を伝える機会づくり

「社員がいきいきと働けるのは、それを理解し支える家族のおかげ」という理念のもと、ご家族が、社員が一体どんな会社で働いているのか、どんな仕事をしているのか、ご家族にそれを理解してもらい、感謝を伝える機会づくりを行っています。

- 1) 結婚記念日や子供の誕生日などをメモリアルデーとして設定し、会社からその記念にケーキと感謝のメッセージカードをプレゼント
- 2) 年末には社員とその家族を招待して、約150人規模の忘年会を開催
- 3) 毎年行われる社員旅行を、数年に一度、家族招待型の旅行として実施



実施経緯

建設業界は長年、いわゆる3K「きつい・汚い・危険」と言われ、労働条件の厳しさから女性にとって働きにくい職場とされてきました。
建築設計事務所もまた、受注産業として常に厳しいスケジュールに追われるうえ、デザイン業務の特性上、細部にこだわるほど時間を要するため、深夜残業や休日出勤が常態化しやすいという課題を抱えています。
こうした環境は「家庭と両立しづらい」「ブラック化しやすい」といった側面を生み出してきました。
このような状況を打開するために、働き方改革への取り組みを進めてきました。

取組の効果など

★ 一人ひとりにヒアリングを行うことで、様々な働き方が実現可能に ★

ケース1 女性・38歳

バリバリ働きたい！

- ・既婚（家族構成：夫・子ども1歳）
- ・勤務時間 9：00～18：00（フルタイム型）
- ・本人の希望により、育児明けからも出産前と同じ設計・監理の業務を継続できるよう、周囲のサポート体制を確立。
- ・フレックスやリモート勤務を併用することで、子育てと仕事を両立。

ケース2 女性・40歳

子供との時間を増やしたい

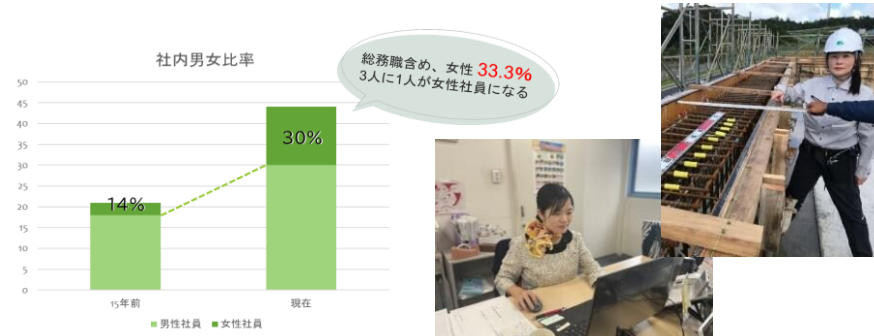
- ・既婚（家族構成：夫・子ども5歳と1歳）
- ・勤務時間 9：30～16：30（時短型）
- ・出産を機に、仕事と家庭両立のため時短勤務を選択。
- ・土曜日も勤務なしとし、子供との時間を確保。

ケース3 女性・25歳

もっと学びたい

- ・未婚
- ・勤務時間 9：30～17：30（時短型）
- ・入社当初はフルタイム型だったが、東京の建築系大学で通信・定期通学にて勉強をするため、時短勤務に切り替え。
- ・通学に合わせた勤務日を月ごとに設定。

★ 会社規模拡大とともに女性社員の割合が増加 ★



今後の方向性

女性社員のさらなる活躍の場を広げるべく、女性管理職の登用率上昇を目指します。
また女性が働きやすくなった分、男性社員のワークライフバランスも拡充すべく、男性社員育児休暇取得向上を目指し、今後もさらなる社内システムの改善・向上を図ります。
東条設計では性別や結婚、子どもの有無を問わず、全社員が「それぞれの希望するワークライフバランス」を実現できる会社づくりを進めます。

